市議会だより

No. 202 平成 17 年 (2005年) 2月1日 東大和市議会 **〒**207-8585

東大和市中央3丁目930番地 042 (563) 2111 FAX.042 (563) 5926

果大和市環境基本条例

武蔵野の雑木林が今も残る野火止緑地

表紙の写真を募集します。詳細は8ページをご覧ください。

ども家庭支援センター

東大和市道路占

第202号の主な内容

ページ

内

- 第4回定例会のあらまし 意見書など
- 主な議案の内容 委員会審査
- [粕谷(洋)・関田(正)・尾崎 保)]
- [二宮・松浦・藤原・関野] 市政を聞く 陳情の結果
- 市政を聞く [関田(貢)・粕谷(久)・長瀬・中村] 陳情の結果

13 日 8日~

一般質問 一般質問

. 10 日 14 日

託

15日

7 日

会、諸報告・議案審議・議案の

- 6 市政を聞く [中間・西川・小林・佐村] 陳情の結果
- 7 市政を聞く [尾崎(信)・下条] 環境基本条例 議会日誌
- 8 意見書 議会だより表紙写真募集 3月定例市議会日程(予定)など

17 16日日

会運営委員会

陳情の付託など、閉会

建厚沉総

生文教委員会

会は、 案が八件 (東大和市子 日までの十五日間にわ たって開催されました。 定例会 は、12月7日から21平成16年第四回定例 市長提出案件は、議

質問は、 いずれも可決しました。 要総額確保に関する意見 関する意見書」の二件で、 17年度地方交付税所 郵政事業の改革に

(一、八ページ) (三〜七ページ) 般についての 十七名が行い

は誠実に対応し、国と地方りれることのないよう、国質のような大幅な削減が行においては、平成16年度予においては、平成16年度予においては、平成17年度政府予算編成 よって、東大和市議会はようにすべきである。 の信頼関係を構築し、住民 国の平成17年度政府予算編 サービスの低下を来さない

16年第4回(12月)

(7ページ) うえで可決しました。 いては、一部修正した市環境基本条例」につ 審査となった「東大和 いずれも可決しました。 第三回定例会で継続

同意案件

の

について」を同意しま審査委員会委員の選任 東大和市固定資産評価 (二、七ページ)

時財政対策債の大幅な削減いては、地方交付税及び臨平成16年度政府予算にお 障を来すとともに、地方のにより、地方財政運営に支 信頼関係を損ねる結果とな

議員提出案件は、「平

して対応すること。 担当大臣、総務大臣ほか

平成17年度地方交付税 所要総額確保に する意見書

(要旨)

を改正する条例など)で、用料等徴収条例の一部

の所要総額」が確実に確保 されるよう、次の事項につ である。 成に当たり、「地方交付 いてその実現を求めるもの

と決算との乖離について三(地方財政計画上の歳出) 送付先= 内閣総理大臣、郵 経費の実態を踏まえ、一 源調整・財源保障を強化 の弱い地方公共団体に対 税等の大幅な削減によ しては、地方交付税の財 力格差が拡大する財政力 以上を確保すること。 くとも平成16年度の水準 地方交付税総額は、少な ないよう、平成17年度の 運営に支障を来すことの り、地方公共団体の財政 は絶対認められないこと。 体的に是正すべきであり、 は、投資的経費と経常的 政民営化・経済財政政策 昨年のような地方交付 方的な、不合理な削減 税源移譲に伴い、財政

定例会の日程

4

12月)

・陳情の付託など

設環境委員会・議会報編集委員会 務委員会・議会活性化及び市財政状 に関する調査特別委員会

・継続議案審議・議員提出議案審 会報編集委員会・常任委員会審査報 市のホームページアドレス http://www.m-net.ne.jp/~h-yamato/

第1回(3月)定例会は、3月1日(火)からの予定です。(日程は、8ページをご覧ください。)

ていく必要があると考え 今後見直しの中で検討し

が不用品の内容は何か。

粉ミルクについては、

る。不要品の内容は、小

育用マット、中学校では

高齢者等生活基盤が

学校では木製机、スチー

ルのいす、木製書庫、体

固定資産評価審査委員会委員に

まもり まさる 七十四歳 査委員会委員に玉盛勝 (た 満了となる固定資産評価審 平成16年12月31日で任期

会一致で同意しました。四)氏を再任することに全 東大和市南街二 二五 玉盛氏は昭和32年に中央

収条例の一部を改正する条 東大和市道路占用料等徵 道路占用料 0) 単 価 を

改

下の架線等の単価の引き』東京都が上空架線、地

例を全会一致で原案どおり た説明にあった歩廊、う理由があったのか。 在するのか。 よけなどは東大和市に存 下げを行っ たのはどうい ま

可決しました。

(主な質疑)

産税の評価額をもとにし 占用料の単価は固定資

般会計ほか五特別会計 補 正予算を可決

おり可決しました。 特別会計補正予算を原案ど (主な質疑) 般会計補正予算ほか五 震災対策事業費だが

ので、バレーボールの支

卓球台、柔道用の畳

クラブ活動等の関係のも

理料が増額になっている 費の中の不用品廃棄物処 か。また小・中学校運営 の見直しが必要ではない きて全体的な備蓄庫の中 と思う。今回の地震が起 中に粉ミルクがなかった の備蓄庫とかコンテナの 地域があった。東大和市 今回の中越地震で赤ちゃ んの粉ミルクが不足した 帯数はどれほどか。 ふえたのか。生活保護の 児一時金の繰出金の増額 カー一人当たりの担当世 ているのか。 ケースワー 推移をどういうふうにみ 保護世帯の内容と今後の 扶助費の増額だが、その どうだったのか、ここで があるが、当初見込みで

答 当初予算で百八十件を 後の推移については、こ やした。保護世帯の内容 見込んだが今回二十件ふ のような経済状況が続く 帯の増が挙げられる。今 者の増、傷病・障害者世 は医療を必要とする高齢

> 平成11年1月から東大和市 理士玉盛勝事務所を開業。 員に就任されました。 固定資産評価審査委員会委 大学を卒業。昭和47年に税

玉盛勝氏を再任

で す。 から平成19年12月31日まで 任期は平成17年1月1日

固定資産税の評価額が下 た道路価格を基本にして 雪よけなどについては、る。渡り廊下的な歩廊、 がったのが今回引き下げ いる。東京都では二年に 占用料を取っているもの になった大きな理由であ 一度見直しをしており、

16日、11月16日、12月16日 厚生文教委員会は、9月

厚生文教委員会

ケースである。 りの担当は現在約八十七 脆弱な方に影響が来るの ではと考える。一人当た

り可決しました。

(主な質疑)

百十億円に今回の補正で に多少持ち直すのか。 がっていたが今回を契機 なった。今までずっと下 歳入の市税が増額で、

答議会の条例可決を待っ

て今後協議していく。

等である。

国民健康保険で出産育

はプラスの見込みは難し 分があり、現行法の中で 非常に不透明だという部 現状、景気の動向等が

答 内訳はアルファ化米三 問 災害対策費八十五万円 千食、組み立て式簡易ト 化米の補充だけなのか。 を送る基準はない。 支援先の基準はあるのか。 を送ったのは中越地震の とのことだが、アルファ みと思うが、物資を送る 市で災害対策の救援物資 の補正は救援物資の補充 イレ百二個である。

総務委員会

総務委員会は、12月15日 陳情一件を審査 のLPガス使用に関する陳 情は、趣旨採択としました。 災害に備えた公共施設で (主な質疑)

中越地震での、都市ガ

しました。

に開催し、

けている。住民説明会の

件、今年十七件受けた。

四件を審査しました。

に開催し、議案一件、陳情

は、不採択としました。

あるがどのようなことか。

付の見直しが重要な検討 担の公平性から、施設給 課題で、一割の利用者負 在宅と施設利用者の負

況は。土、日開所の要望

16年4月以降の利用状

はなかったか。

答 活性化の原則、整合性 陳情は、採択としました。 の原則、利便性の原則、

基本原則はどんな内容か。

陳情要旨にある五つの

用等の要望が出された。

い、相談機能と-

問 勤務体系については組

合と話し合ったのか。

案との違いがある。どの 配布があったがこの条例 ように条例案を決めたか。

答 十名の市民から約五十 指した内容にすべきと考 普遍的な理念、理想を目 項目の意見をもらった。 台より後退した。理由は。 え、細かい規定を外し、 文が消えており、たたき 今回の議案は多くの条

提出された修正案を可決

環境基本条例は、委員から

第四十七号議案東大和市

全会一致で可決しました。

修正部分を除く原案を

(主な質疑)

以前、たたき台の資料

大くくりな表現になった。

で言われており、五番目 資源活用原則が新聞紙上

答都は三割の金額で売る

と言っているが約三億か

いては。

確保するための計画につ

に雇用配慮の原則がある。

かる。分割払い等が可能

か確認する。財源の問題

答申を踏まえ、庁内の策 環境保全審議会からの 答 環境基本計画の中で具 ていきたい。 体的な施策も含め表現し 会の定義も入っていたが。 (関連記事七ページ) たたき台には循環型社

17日、11月12日、12月17日

建設環境委員会は、9月

建設環境委員会

に開催し、議案一件、

陳情

定会議で策定した。

|件を審査しました。

問 この情報公開に絡んで 択としました。 提出に関する陳情は、不採 条例制定を求める意見書. 物広域処分組合に情報公開 「東京都三多摩地域廃棄 (主な質疑)

係争中と聞くがどうか。

透明性を高めるために必要

情報公開は行政、

(賛成討論)

答 復旧は都市ガスよりし き場の確保、ガスの補給 Pガスの場合、ボンベ置 されている。利便性はL Pガスの方が早いと報道 と、それぞれのガスの安 全性、利便性はどうか。

スとLPガスの復旧状況

がある。安全性について

答公共施設での

LPガス

今後検討させてもらう。

問 市の公共施設での使用

機能がある。

答 災害のことを思えば振

存していた方がいいのか。

エネルギー は偏らず併

り分けていくのもいいの

ではないかと感じており、

は補助ボンベがあり貯蔵

ない。また、LPガスに

あるが、一概に比較でき

た場合、充満することが

利用している施設が全部

二十四施設、都市ガスを の使用状況は学校も含め

で三十五施設ある。

は空気より軽く上に漏れ重く滞留する。 都市ガス

重く滞留する。

答 二百七十件の相談を受 意見も出ている。 は、LPガスは空気より (賛成討論)

中では要望はなかった。 談はないのか。 危険性を感じられる相

施設への国庫負担割合が下

保険料等が高いのは介護

答 虐待については去年十

国庫負担引き上げを全国市

われたがその内容 護者等との話し合

谷は。

がったためで、介護保険の

長会等でも要望している。

郵政事業の改革に関する

の受け皿として総合福祉

参加し、養護学校卒業後

障害者団体約六

り国に改善を求める陳情 介護保険の見直しに当た (主な質疑)

(主な質疑)

子ども家庭支援センター条

第六十三号議案東大和市

例は、全会一致で原案どお

き上げを行わないことと 利用料の二割、三割引

担を引き上げるべきとの

総合福祉センター の早期

となるためよく検

討する。

四本訴訟を抱えている。

再三表明している。 で、情報公開条例制定に ついての議論はあったか。 (反対討論) 管理者は制定しないと 当該組合議会の定例会

できない。 情を不採択としており賛成 組合議会で二度同趣旨の陳 える可能性がある。 裁判が係争中で影響を与 また、

不採択としました。

組合の **意見** 告発ビラがまかれた 考えるべきだ。添付資料 という事実、これが疑惑 るべきかという点も含め た問題をすべて取り上げ 定すぎる状態だ。こうし の状態、あまりにも不確 もなく、審議が難しい。

趣旨 趣旨採択としました。 保護事業に関する陳情は、 心身障害児 (者)の緊急

採択としました。 実現に関する陳情は

(主な質疑)

市長と障害当事者、保

問 保健所建設予定跡地を センター をつくってほし しての活 六十名が 合いが行 度の方に病院のベットを か都の補助事業があり実 ころを利用できないか。 業を拡大できないか。 施している。また三級程 していてベットがあると ショー トステイを実施 カ所借り実施している。 支援費による事業のほ 市内の生活寮などで事

答 市が実施するよりも市 体があったら話をしたい。 もに、協力を得られる団 内の団体の方が利用でき るかどうか研究するとと

代に逆行している。であり、非公開の事実が時

結果の公表を求める陳情 不法投棄疑惑に対する調査 し尿収集運搬委託業者の

第4回定例会で行われた 般質問の一部です。

教育相談について伺う

こども広場と

しては。 子法を導入 による自主

相談窓口の拡充は。 こども広場と教育相談について伺う 関 田 正 民(自民クラブ)3 障害者の就労支援と芋窪地域のコミュニティバス運行への考えを聞く **保 夫** (無所属)3 平成17年度予算編成方針について伺う の委託業務で、 由 子(東大和21)4 こども議会の今後の課題と高齢者の介護予防について聞く 誠(公明党)4 浦 災害に強いまちづくりのために今なすべきことは何か 障害者の **宏 子**(日本共産党) 大型分譲マンション計画には学校・保育所等の併設を要望すべきだ **野 杜 成**(無所属) 4 公金収納の現状と九市長サミットについて聞く 小規模作業所で業務 賃(自民クラブ)5 狭山緑地の管理について聞く **谷 久美子**(東大和21)5 冒険遊び場プレイパークについて聞く **り つ**(東大和21)5 レジ袋削減の取り組みについて聞く 教科書採択の現状とちょこバス運行経路見直し委員会の早期立ち上げを ている。コミュニティ! **間 建二**(公明党) コミュニティバス 行政合併の効果を検証し市民に明らかにせよ 西川洋一(日本共産党)6 今、青年の就業は厳しく社会・政治問題としての解決が必要だ **小 林 知 久**(無所属) 社会福祉協議会の運営 補助をするならチェックもすべき **美**(公明党)6 村明 障害者福祉施策を前向きに進めよ **崎信夫**(公明党)7 武蔵大和駅前のバリアフリー化と都道第128号線の整備状況は

学(公明党)7

容

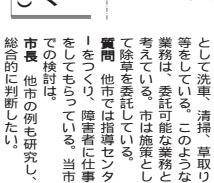
発

言

康増進広場的なものを望む。 われることを期待している。 と密着した形で自主的に行 管理に努めていく。 に努めている。今後も安全 回、点検等を行い安全管理 の研究課題とさせてもらう。 用される場となるよう今後 いも高齢者も共用できる健 子供だけでなく幅広く利 新設する場合等は子 教育相談につい 常日ごろから巡 の方針は。 じよる今後 少子化等 て

めに就労支援が必要だ。 1ミュニティバス運行 障害者の自立等の 者の就労支 田 市長が可 窪地 民 (自民クラブ) への考えを聞 市内の知的障害者 能な事業があるか

芋窪地域は、



から、 ティバスの近隣市への乗り ミットで市長からコミュニ 市で開催された近隣市長サ とは認識している。 いが交通不便地域であるこ 企画財政部長 るがその利用は。 今新たな運行は難し **政状況** 立川



中央こども広場



芋窪地域に待機する武蔵村山市のシャトルバス

困っ 検討をぜひお願いしたい。 要望 芋窪地域への運行の入れを要請してもらった。 シャトルバスがとまって 芋窪には、 武蔵村山 市

交通安全対策と産業振興について聞く



郷土博物館のプラネタリウム

以上市民に負担をかけるべ 積極的に適正化を図 るが、適正化の基準を伺う。 企画財政部長 16. るとしていたが、 企画財政部長 負 見直しをする。」 に向けて検討したが、これ たっての基本と考えている。 の原則を、適正化 公平負担、応能負担の三つ 担の適正化を図るこ (問 16年度も適正化を図 としてい 現在の経 た経緯が 年度実施 17年度は するに当 るのか。 担均衡、

運

C

い

か。

期的な改定」は、今後どの ある「使用料、手数料の定推進計画の取り組み項目に 質問 企画財政部長 上げる市も 把握しておくよう指示した。 は避けたいので、各主管部済状況において市民へ負担 くないと判断し、現状では 用料を上げることは好まし 済状況の中で、手数料、使市長 今の日本の厳しい経 質問他市の状況はどうか。 ように対応していくのか。 あるように聞いている。 に対し、他市の動向を十分 第2次行政改革大綱

手数料は、予算編成を こととし、 で「使 尾 﨑

町につ **度予算編成** いて伺う 保夫 (無所属)

わやか教育相談室の問題等

ランティア のボ 具の事故 近住民のボ 管理を周

粕谷 洋右(新政会)

|題で相談が集中する時間 じめや子供の人権相談な 教職員の相談体制は。

実を図っていく必要がある。 部当たっているがさらに充 クールカウンセラー 等が一 討が求められている。 スどに総合的に対応できる検 のために一層の努力を望む。 要望次代を担う子供たち

災害に強いまちづくりのために

今なすべきことは何か

災害時のトたと聞く。

非常に困っ

局齢者の介護予防について聞く こども議会の今後の課題と 宮 由子(東大和21)

輝きが生まれるのでは。 かった。内容の充実により たが、子供の目に輝きがな 質問 こども議会を傍聴し 実を図っていきたい。 今後、 健康教室等を実施している。 に入れ介護予防の普及、

制度の見直しも視野

充

な工夫をしていきたい。 ビスや機能訓練事業、 市では生きがいデイ 高齢者の介護予防は 対象人数。

中越地震で 新潟

とまりトイ

レが使えず

は、水道が

の人に誕生月検診を実施し ているが、この事業の 市では六十二歳以上 検査内容。 自分の体は自 受診者数は。

趣

充実させるためにいろいろ 市長 今後実施する場合は、

> 師が必要と認めた検査があ ಠ್ಠ 査等、診察の必須項目と医 長、体重測定、尿、血液検 分で認識してもらう。 約八千三百名である。 約一万六千七百名。

が十六歳以上から六十五歳 正され、来年度から対象者 健康課長 結核予防法が改 質問結核の早期発見のた 検診に入れられないか。 胸部X線検査を誕生月

い。会等とも研究していきた の併設を

宏 子

の損保ジャ 影響を及ぼ 目に計画中 桜が丘一丁 すものだ。

ものがずっと継続していく。

後の分析をしていきたい。 りのため、庁内で検討し今

つくると、今後の財政的な

福祉部長

新たに保育園を

子供にとってよい環境づく

人口の構成が変わってきた。 市長 モノレールができ、

力するものと明記している。 施設や保育施設の整備に協

きないのか。 園の建設と運営をお願いで 負担だけでなく、認可保育 ンには、小学校六教室分の 八百三十戸の分譲マンショ

提示の段階である。今後、 施工者と都市マスター プラ 現在は計画概要等の

耐震工事が完了している

市立第二小学校

質問

市民

ており、こ ちづくり計 が建てられ 質問 画に大きな れは市のま マンション 次々に高層 丘地域には、

> が五百戸以上の場合、学校 導要綱では、建設計画戸数

童の解消を進めるべきだ。

童クラブの増設で、 待機児

が、地域の実態に合った学 一学童保育所としている

都市計画課長 宅地開発指 基づき協議していきたい。 ン及び宅地開発指導要綱に

質問

学童保育は一学校区

大型分譲マンション計画には パン跡地の

公金収納の現状と 長サミットについて聞 杜成

> 付と同時に コンビニ納 て、納税は い方法とし わせた支払 ニーズに合

ないか。

を考えられ カード納付

市長 各市によって立場の

案してみてはどうか。 九市が一緒に行うことを提

違いがあると思うが、

わせて提案してみたい。

る。建物の耐震化が、地震 の住宅の耐震化が必要であ

に強い、災害に強いまちづ

問題があり 納税課長 手数料等の クレジット カードは、

のは無理があるので、市民

質問 行政だけで対応する

無線があり、

総務部参事 耐震化は非常 くりの一つになると思うが。

総務部参事

一種類の防災

地局がある。

停電時には自 庁舎三階に基 している。

備蓄庫に簡易トイレを準備 協定を締結している。また、

場所と自家発電設備は。 するための防災無線の使用 を用意する 仮設トイレ

することも検討課題である。

震調査・工事、

さらに個々

災害時に市民へ伝達

総務部参事

体的な考え

て当市の具 -レについ

に対して協力をお願いする

家発電で約一日使用できる。

ことも必要ではないか。

総務部参事

住民にお願い

ている学校等公共施設の耐

ついて今後研究されたい。

促進のため、補助や融資に

要望 各個人家庭の耐震化 に重要だと認識している。

避難場所に想定され

現在残っている億という滞 助役行政運営の根幹であ いるが、今後の検討は。 いは問題ないと結果が出ては、カードでの税金の支払 る税をいかに納めやすくし、 情報収集の段階である。 地方税法・国税法で



開発計画が進む損保ジャパン跡地

題である。また、担税力が 納を納めてもらうことが課

市長 を提案できないか。 うな形で税金をかけること ミット全体で企業責任のよ 出るごみに対して、九市サ で、来年度のサミットであ いても大きな問題であるの サミットで提案してみたい。 大手企業のごみにつ 大手スーパー 等から

質問 九市サミットの中

ぐ

土日の全庁的な開庁を、

ありながら滞納されること

は、許されることではない。

納税通知書

東京都エルピー ガス協会 のLPガス使用し 災害に備えた公共 七〇 北多摩西部支部長 尾崎 陳情 (東大和市高木二

四

社

団法人

に関する 共施設で

えて、平素から公共施設 にLPガスを設置し使用 るかわからない災害に備 してください。 要 公共施設周辺 に都市ガ いつ起こ

> ガスを継続的に使用して ください。 市ガスに転換せずにLP ス管が導入されても、都

(東大和市向原三 一〇 建設実現に関する陳情総合福祉センターの早期

総合福祉センター を早期 かけてください。 に建設するよう市に働き

保護事業に関する陳情 心身障害児 (者)の緊急 リット・デメリットが

陳情 (東大和市奈良橋三 郵政事業の改革 五六一 に関する

やすく示すこと。

あるのか国民にわかり

たします。 提出方よろしくお願いい 関係各行政庁に意見書の う、東大和市議会として 留意していただきますよ のではなく、以下 割・民営化論議を進める るとともに、拙 の効率化やサービスの改 善等の成果を十分検証す した日本郵政公社の経営 に当たっては、スタート おりますが、今後の改革 に関する論議が行 郵政事業の改革 現 下の点に 速な分

三 五つの基本原則 (

等に活用すること。

ワークを地方の活性化

産である郵便局ネット また、貴重な国民的資 後も維持していくこと。

ゆだねることなく、今

の郵便局を市場原理に

地方とりわけ過疎

原則、

原則、 利便性原則、活性化原則、 整合性

用配慮原則)を踏まえ

資源活用原則、 雇

ては、何のた 今後の改革に当たっ めの改革

経済への影響を考慮し、

ては、国民生活・国民

改革の移行期にお

慮などに留意すること。 国債マーケットへの配

センターを作る会 代表七 一〇二 総合福祉 利 枝) 旨 東大和市に

Щ 緑地 田 61 貢 (自民クラブ)

度の計画で終わるのか。 び新設は実施計画17~19年 体制の増員計画はあるのか。 アスレチック施設撤去及 老朽化し使用でき 管理事務所の勤務 管理事務所の体制の強化は。 あり緊急時の連絡等のため

の必要性を検討していく。 事務所が留守になる。 増員 名で行っており、巡回中は 生活環境部長 グにより更新していく。 公園内には山や坂も 巡回を

実施計画では毎年ローリン ずつ設置する計画であり、 政状況を見ながら毎年一基 ていく。 設置については財 ない遊具は速やかに撤去し 修理、 生活環境部長 市長 か検討させてほしい。 を早めたい。 る。工夫が必要では。 子供が倒れると見えなくな は使えるのが六施設しかな 生活環境部長 増員が必要 い中に子供の遊具があり、 ſΪ 熊笹が群生して見えにく 早急に直すべきだ。 取りかえるスピード アスレチック施設 すぐには無理だが

くなるようにと考えている。 く刈り、上から見通しがよ 熊笹を低

> 冒険遊び場 谷 には自分の らず、自由 事項はつく また、大人 としている。 を持つこと 行動に責任 では、禁止 に遊ぶため レイパーク

はできない木登り、穴を掘 手づくり遊具で遊ぶ、

ಶ್

常駐し、一 やプレイリ ダー 等が

望がなければ継続していく。 生活環境部長

るため、地主からの返却要 借地であ り組みは。 林間こども広場の今後の取 育成や行動計画の中に取り のふれあいの場を、次世代 のかかわりや野外での親子 る。このような地域の人と どを自分の責任で遊んでい 入れられないか。 下立野

火を使って料理をつくるな

福祉ではどう考えるか。

しての利用も考えられるが、 質問 子育て支援の一部と

もある。今後、推進本部、盛り込んでほしいとの意見

三 東大和市手をつなぐ 五 東大和ビレジニ〇 (東大和市向原四 三七

(者)の緊急保護事業実

旨

心身障害児

四部会の中で検討していき

親の会

会 長

平松 美

するよう市に働きかけて

施施設を市内に早期実現

ください。

対策の地域行動計画の中に 福祉部長 次世代育成支援

ている機能がある。 としての活用の手助けをし から開放される効用もある。 教育長 こうした意味で子育て支援 時的に子育て

望まれる都立東大和南公園

開条例制定を求る 物広域処分組合!

める意見 に情報公 地域廃棄

保険料の引き上げや二 上げを行わないこと。

十歳からの徴収を行わ

東京都三多摩城

択

担を増額し、

利用料の二~三割引き

介護保険制度への国庫負 て介護が受けられるよう、

プレイパークとしての利用が

取り組みになり、ジ袋削減の 瀬 う 61 IJ つ (東大和21)

生活環境部長

分組合に情報公開条例制

二多摩地域廃棄物広域処要 6 一東京都

議会として意見書を提出

を国に求めるよう、貴市

改悪を行わないこと。

してください。

を考える会

代表

(青梅市東青梅五

一八 青梅の水とごみ

ルパー利用制限などの要支援、介護度1のへないこと。

1」提出に関する陳情

定を求める意見書を、提

し尿収集運搬委託業者の

ごみ対策課長 市としてレ ジ袋削減のキャンペーン等 配布したごみ・資源物分別 は実施していないが、各戸 に向けて行動できないか。 積極的にレジ袋削減

質問

ガイド等の中で、マイバッ 月マイバッグを使うとレジ る。今後とも検討していく。 グ持参の協力依頼をしてい 袋が三分の一に減る。市とし 市民の調査で、一カ

護者の意見をいただき、 な採択を実施し、市民、 厳 保 市は商工会や商店街等に、

伊 藤

文夫)

惑に関し、どのような調

不法投棄疑

介護保険制

会保障推進協議会

会長

六九

村山

大和社

行

(武蔵村山市伊奈 り国に改善を求る 介護保険の見直. お願い申し上げます。 出してくださいますよう

罕一

二〇三 富沢 正

める陳情 しに当た

九一二 芝中住宅口 情(東大和市蔵敷三 六 情(東大和市蔵敷三 六

路見直しと近隣市のバスの 正な採択事務を行っている。 質問 ちょこバスの運行経 結節や市域を超えた乗り入問題の中で、各市のバスの 討や協力を要請した。 れ等について、全体での検

成16年度の における平

緑 地

髻採択の現状とちょこバス

庄

採択は。

用教科書の 小・中学校

運行経路見直し委員会の早期立ち上げを

管 理

とする公正で適正かつ円滑 開かれた採択を基本 手続きの適 とり、採択 公開の形を 会議も全面 性を図った。 責務を明確 育委員会の 教育長 教 し、透明 長による広域連携サミット なる。また、相互乗り入れ る。いずれにしても運行後 評価を行うこととなってい ら、利用者を対象にアンケ 相互乗り入れについて聞く。 の一つのテーマ である交通 五年後には検討することに トや運行間隔などについて については、近隣九市の市 ト調査等を実施し、ルー 一定期間が過ぎてか

上北台駅行 Kamikitadai Sta.

路

内の企業がどのようにして ない販売方法があると思う。 がごみを買っていると思わ 質問 販売する側も、お客 いるのか調査してみたい。 ている。レジ袋について市 広域的に実施すべきと考え うな取り組みができるのか。 て削減に対し、今後どのよ 削減運動は 市民 かけていってはどうか。 生活環境部長 体制がつくれる方向で働き 必要があり、調査をしたい。 商工会や商店の意見を聞く 生活環境部長 していない。 きかけをしているのか。 話してみたい。 レジ袋について、どんな働 事業者、行政の協力 働きかけが足りない。 商工会には

検討してもらいたい。 早急に委員会等を立ち上げ、 五年後では待ちきれない。 運行経路の見直しは

> 要な人が費用負担 度の見直しに当た

安心し配い、必

ださい。

調査結果を市民に公表す

査をされたか、またその

をすることなく、

静原三丁目

ちょこバスの路線図

陳情の取り 下げ

初日の12月7日に本会議で 承認されました。 申し出が提出され、 次の陳情は、取 り下げの 定例会

宇田川 一 六 四 日新ビル る陳情 (千代田区九段北 日本環境保全協会 会長 務入札導入見直しを求め 東大和市ごみ収む 育男 集委託業 川市曙

> 町六一〇 九 合 理事

する陳情 (東大和市奈良 郵政事業民営化反対に関 押本

長 近江 昭)清掃事業協同組合

洋

低限度の生

保障する最 り、憲法が ニートとな フリーター、 が

失業者、

青年の多く 質問

今

青年の就業は厳しく

・政治問題

就業は厳し

指摘がある 活以下との

政治の問題

い。社会・

として解決

の政策に注目したい。 ではないので、

現在、

査の数値をもとに推計する

後検討させていただきたい。 態把握の作業は難しいが今 議で話をしてみたい。

はないか。

九人で、総務省の労働力調

一自治体で十分できること

四歳の人口は八千八百三十 日現在で、十五歳から二十

国や東京都

無業者への支援は

る青年の就業実態は。 べきと思うが。

ている。

平成16年11月1

実態をつかめないか。 働きかけは。

市民部長

商工会等の会

実

本計画の策

青年の就業について援助す

市におけ

よう機能の充実を働きかけ の職業相談等に対応できる を図る必要がある。

市は

るが、この相談室で全年代

質問

市から各企業への

青年の就業

十五名となっている。 五名、完全失業者が三百四

者職業相談室を開設してい ハローワークと共同し高齢

行政合併の効果を検証 市民に明ら かにせよ 建二(公明党)

検討会を立ち上げる考えは。 政合併のメリット、デメリ が当市の行政合併について、 合併がピークを迎えている トの議論を踏まえ、合併の 基本的な考え方は。 少子高齢化、住民の行 全国各地で平成の大 地方分権改革の進 広域連携サミッ

Ιţ があるとは考えていない。 サミットの延長線上に合併 合併の検討は避けて通れな 環境は大きく変化しており、 動圏の広域化、行政ニーズ 基盤の強化や行政サービス 企画財政部長 いと認識している。 の多様化等、 行財政運営の効率化と 市を取り巻く メリット 当該

的なまちづくりが可能にな図られること。また、広域 ること等である。 の利便性の向上、多様化が 伝統等、歴史が失われ デメリットは、地域文

て判断を仰ぐ方法だと思 研究、比較検討し、そのデ う。 は、シミュレーションをし、 市長 合併の方法論として うか等の判断を市民に明確 質問 合併を検討するかど にする必要があると思うが。 タを市議会と市民に示し

東大和市高年節者職業相談室 お近くのハローワークへもどうぞ お気軽にご利用下さい 職業紹介 相談

高年齢 者職業相談室

ていて、

質問

前向き めよ に進

の適正と能力に応じ、可能 率が停滞している。その するのか。 うに反映し、 が、この調査を今後どのよ 者福祉施策調査をされた な限りの就労支援をすべき 施策の展開を 障害者の雇用

明美(公明党) 佐村 が改正され 保健、教育 た。市でも 害者基本法

就業者数が三千六百十

自立して生 連携し、障 雇用等あら プラン、基 うな障害者 害者の方が ゆる分野で 活できるよ

東大和市障害 定が必要で で指摘されているが、今後設の整備が地域福祉計画等園の知的障害者通所更生施ではないか。 みのり福祉 福祉部長 がらまとめていきたい。 の中に位置づけてあり、 査会や委員に意見を聞きな の進め方は。 福祉サービス、保健・医 地域福祉計画

> も含め、 助役

民間活用やPFI 運営方法は、直轄

早急の課題と考えている。 また建物も老朽化しており、 の導入、民間化などがある。

療、雇用・就業等七つの

みのり福祉園

知久(無所属) 小林

社会福祉協議会

東大和市蔵敷三

六九

委託事業に関する陳情

東大和市ごみ収

集・運搬

補助をするならチェックもすべき

営参画しているのだから でもらい確認している。 決算内容は文書 かり見ているのか。報告で補助金の中身はしっ ちゃんと報告させるべき。 は粗過ぎる。 理事として経 質問 税金への報告として 二十字。こ のレベルの

度。 保 果 は そ れ 是 で で で で で れ こ で で れ で で れ ぞ な で れ ぞ 数 告 四千万に対 運営補助金 度。例えば 福祉協議 約一億円に 託した事業 へ補助・委 効果は 福祉部長

従事しているかの確認は。 ラン』は平成7年で終わっ 福祉部長 仕事量も含めチ 質問 補助・委託での想定 るものを心がけるよう話す。 人数がその仕事にしっかり 『みんなの和社協プ 介護保険という言 市民が理解でき 葉もない。 営補助を出す意味がない。 もしっかりチェックを。 なくては市長の責任。市長 いとの意向を聞いている。 が17年度から策定に入りた 福祉部長 社協に話をした いう点を指導しなくては運 事をやられては困る。 こう 部長がしっかりやら 場当たり的に仕

ェックしていきたい。

託事業の基本計画 域割り、業者数など委

平成17年度の

)市内地

青木 狭山五 一〇二八 一三 継続を求める意見書提出 学校給食における に関する陳情(東大和市 の課題 みどり) る瓶牛乳

定するため、一一〇平護することを目的に指

し、良好な住環境を保

ついて御回答ください。いけない明確な理由に方メートルでなければ

点と平成17年度の委託

三年地の細分化を防止いただきたい。

合への業務委託

の問題

大和市清掃事業協同組 平成16年度までの東

意見を十分把握した上にかかわらず、市民の

らい て意見書を提出してくだ の牛乳を継続して供給で 東京都教育委員会に対し きるよう、東京 洗って使えるリユース瓶 環境負荷が少なく何度も 牛乳は紙パックではなく、 学校給食の 都知事、

隆弘) $\overline{\circ}$ 和市立野三 明会に関する陳 〇%/一〇〇%地域) 説 用途地域等の見る 五〇三 情 (東大 直し(五 中島

者の就労確保に努めること

策を展開していく。

一人一人が地域に出、

障害 職員

が必要と考えている。

る説明会において 途地域等の見直. 前十時より開催された用 の点につき、市 要 12月12日午 しに関す に働きか て、以下

付定 託例 陳 情 さ会 の れ最 た終 結果 陳日 情に (つづき)

けてくださるよう陳情

二 一一〇平方メートル回答ください。 容・経緯)について御具体的な準備 (検証内目の説明会へ向けての としたいのか。第二回ぜー一〇平方メートル最低敷地面積規制をな かつ建ペい率/容積率 旧分譲地内において、 五〇/一〇〇%の既存 開発行為に該当し

行政に働きかけてくださ

ついて明らかにするよう

下記の件に

|〇三 富沢 正行)

二 芝中住宅

てください。

せ出する時期を延期し
の東京都に市の原案を 五 見直しスケジュール 御提示ください。 四.見直し対象地域内の 六.少子高齢化の深刻 具体的な統計データを 将来に向け大切なこと 的に確保は東大和市の 時代に世帯数増の長期



の駅や立体交差化等を進め

安全対策と

産業振興につ

11

立開業資金の融資あっせん舗を活用される場合は、独

場所が必要であり、空き店

質問

商工会の発行物には

下

条

学 (公明党)

料及び利子補給を行ってい と融資にかかわる信用保証

市長

商店街がシャッター

できないか。

が載っている。これを実行 商店が生き残るための施策

鵍

16年11月 5 17年1月

同会議

委員会正副委員長合

副議長・部

会長・各

29 26 日日

昭和病院組

合議会第

回定例会

代表者会議

る。都では創業しようとす

ボリアフリ蔵大和駅の

ており、武蔵大和駅を優先

ー化は、東

村

山市と共

自転車、車の事故状況は。

対策に万全を期していく。 等を改良した。 今後も安全

9月に東大和市商店街振

地域、桜街道での歩行者や

興プランの修正版が出たが

られるが、商工会、商店街

対策は多様な方法が考え

空き店舗対策は。また、新 シャッター 通りにならない

い。また、新たに事業を興 とも十分協議し、検討した 開店し一年が過ぎた。南街

事故が発生したが、信号機

制度を実施している。 る方を対象に、創業前融資

のために前に踏み出したい。 よく研究し、商店街活性化 通りになる危険性もあり、

2 日

全員協議会

(11月)

去年12月に不幸な

イトー ヨー 力堂が

武蔵大和駅前のバリアフリー化と 都道第128号線の整備状況は

整備状況、 うな状況か。 が、どのよ ない事業だ 一八号線の 都道第一 ればなら

どうなっているか。 良橋までの歩道整備状況は 高齢者や子供が安全に歩行 業だ。武蔵大和駅前から奈 でき、商店街にも大事な事 装化された。 カラー 舗装は 商店街等を中心にカラー 舗 東村山市では、他 山市側ではまた、東村

整備する状況ではなく、ま 善は困難との答えがあった ていない。また、歩道工事 ず、整備時期は明確になっ 事方法の結論等が出ておら の処理や西武多摩湖線の工 けていく。 が、今後も粘り強く働きか た、西武鉄道でも早期の改 都では、前川

同で進めな

カラー を五年計画で進めている。 ンはないとのことである。も東大和市側への延伸プラ 助役商店街の方と一緒に ていくべきではないか。 え、市が積極的に都に言っ 質問 東村山市は歩道整備 舗装整備は市民を交



歩道がカラー鋪装で整備された 東村山市内の都道第128号線

次のとおりです。

の保全について基本とな 条 この条例は、環境

東大和市環境基本条例 (抜粋)

された「東大和市環境基本 条例」は、建設環境委員会 9月議会に市長から提出 る理念を定め、

第一条 この条例は、環境 いう。) について基本と なる理念を定め、..... の保全、回復及び創出 [以下「環境の保全」と

に付託し審査してきました。

委員会での審査の結果さ

創出ということも必要な みならず、環境の回復や

原案第三条

可能な社会をつくりあげ 然が共生し、環境への負 荷の少ない持続的発展が ていくことを目的として、

環境の保全は、人と自

理由 将来の快適な生活の ためには、環境の保全の

び修正部分を除く原案を全

会議において、修正部分及 正し、12月議会最終日の本 提出された条例の一部を修

会一致で可決しました。

修正部分と修正理由は

正第三条 すべての者の協力により 行われなければならない。

境基本条例

修 正

理由 すべての者が環境の 保全に努めることの重要 う概念を取り入れた。 性にかんがみ、協働とい すべての者の協働により ていくことを目的として、 可能な社会をつくりあげ 荷の少ない持続的発展が 然が共生し、環境への負 行われなければならない。 環境の保全は、人と自

原案第七条 を策定するに当たっては、 市長は、環境基本計画

なければならない。 保全審議会の意見を聴か

あらかじめ東大和市環境 を策定するに当たっては、 正 第七条 市長は、環境基本計画

理由 有識者である環境保

公表することが望ましい

全審議会の意見を添え、

第十二条 市長は 期的に公表しなければな の意見を付した上で、定 したものの概要について、 保全に関する施管 策で実施 環境の

ならない。 定期的に公表しなければ したものの概要について、

第十二条市長は、 理由 環境基本計画の作成 保全に関する施策で実施 を講ずるものとする。 とともに、事業者及び市保全審議会の意見を聴く が重要なため。 力を条例で裏づけること 市民の意見を反映する努 に当たっては、事業者や 民の意見を反映すること 環境の

第十四条 市は、広報の充

(環境学習の促進)

実その他の必要な措置を

修正

(環境の教育及び学習の

促進に努めるものとする。 者及び市民の環境学習の 講ずることにより、事業

第十四条市は、広報の充

実その他の必要な措置を

講ずることにより、事業

東大和市環境保全審議会

理由 未来を担う世代への

ものとする。

及び学習の促進に努める 者及び市民の環境の教育

働きかけという視点を取

全員協議会 議会報編集委員会

[1月]

13 日 総務委員会 議会報編集委員会

19 日 東京都市収益事業組

21 日 合議会臨時会

東京都三多摩地区消 防運営協議会役員

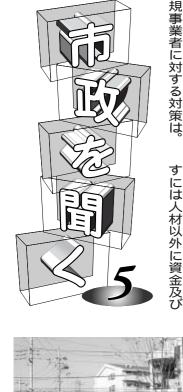
26 日 全員協議会 会・第二部会

東京都北多摩議長連

三多摩上下水及び道 絡協議会定例総会

路建設促進協議会第 委員会

政状況に関する調査 議会活性化及び市財 建設環境委員会 特別委員会



機が改良された ヨーカ堂西側交差点

8日

議会活性化及び市財

政状況に関する調査

棄物広域処分組合議 24日~25日 三多摩地域廃

建設環境委員会

厚生文教委員会 特別委員会

生組合議会定例会 小平・村山・大和衛

16 12 日 日

厚生文教委員会

全国市議会議長会正

21 日

第四回定例

朝会

議会運営委員会 議会報編集委員会

会行政視察

建設環境委員会 特別委員会 7日~8日 福島県山都町

正副委員長会議

24 日

東京都市議会議長会

定例総会

政状況に関する調査

27 日

長会地方行政委員会

議会来訪

5日~6日 全国市議会議

19 日

大会

地方分権推進総決起

7 日

第四回定例会開会

議会運営委員会

事現場視察

湖南衛生組合議会定

13 日 · 14 日 8日~10日

本会議 本会議

総務委員会

議会活性化及

及び市財

5 日 4 日

第十五回東京都道路

整備事業推進大会

総務委員会

議会報編集委員会

セメント施設建設工 域処分組合議会エコ

[12 **月**]

三多摩地域廃棄物広

革に当たっては下記の事項

について十分留意し、全国

律サー

ビスの継続による

政府に対し、

郵政事業の改

りかねない。 大な影響を及ぼすことにな が想定され、 廃止や郵便料金等の値上げ 地域においては、郵便局の 重視されたならば、不採算 行われ、収益性や採算性が 基づいて郵政事業民営化が われないまま、市場原理に 議決定された。 しかし、十分な論議を行 よって、東大和市議会は 国民生活に重

れる。 クの役割、重要性はますま きく寄与しており、過疎化 するとともに、国民生活の 律に公平なサービスを提供 ットワークを通じ、全国 中、この郵便局ネットワー や少子・高齢化が進行する 安定向上と福祉の増進に大 月に日本郵政公社のもとに郵政事業は、平成15年4 一万四千七百の郵便局のネ |事業が運営され、全国約

郵政事業の

の立場に立った最善の方策 利便性の確保など、利用者

を講じられるよう強く要望

なメリット、デメリット民生活や経済にどのよう

改革に当たっては、

玉

やすく示すこと。があるのか国民にわかり

すく示すこと。



募集要項 規

格

担当大臣、総務大臣、 **大臣**へ送付しました。

議会だより』の

あれば、何でも結構です。あなたの写真で表紙を飾ってみませんか。

・未発表・未公開のオリジナル作品

致で可決し、 内閣総理大臣、 最終日、本意見書を全会一 郵政民営化・経済財政政策 東大和市議会は、定例会

本方針が去る9月10日に閣 立するなどの郵政民営化基

市議会だより東やまとの表紙写真を募集します。市内の季節感があるもので

・プリントしたものの場合は、L版以上のもの

(データのまま送付してください。)

場合は、ご本人に了承を得てください。

〒207 - 8585 東大和市中央3 - 930

東大和市議会事務局 庶務調査係 電話 042 (563) 2111 内線2002

員会で審査します。

採用作品の著作権は、市議会に帰属します。

送付・お問い合わせ先

で、ご了承ください。

・デジタルカメラの場合は200万画素以上のもの

市内の季節感があるもの。ただし、人物が明らかに特定できる

作品には、撮影者の 住所 氏名 電話番号 撮影場所・撮影 年月日 作品名及びその説明を添えて、下記にご郵送ください。 作品は、随時募集します。(市内、市外在住は問いません。)

査 5月1日号に使用する写真は、4月中旬開催予定の議会報編集委

賞品等はありません。なお、応募作品は原則としてお返しできませんの

編集上トリミングを行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

几 書を提出する。 十九条の規定により意見以上、地方自治法第九 えること。 に留意すること。 マーケットへの配慮など への影響を考慮し、国債 は、国民生活・国民経済 五つの基本原則を踏ま 改革の移行期において

民営化を実施し、窓口ネッ

について2007年4月に

このような中、郵政事業

貯金、郵便保険の四事業を トワーク、郵便事業、郵便

子会社とする持株会社を設

郵便局ネットワークを地 貴重な国民的資産である 持していくこと。また、 方の活性化等に活用する ねることなく、今後も維 A便局を市場原理にゆだ地方とりわけ過疎地の 収条例の一部を改正する

センター 条例東大和市子ども家庭支援 東大和市道路占用料等徴 市長提出

例 定 4



平成16年度東大和市受託正予算 (第二号)

平成16年度東大和市介護正予算 (第二号) 算(第二号) 東大和市環境基本条例 保険事業特別会計補正予

原案可決

修正可決

11 月 17 日

地方分権推進

各委員会正副委員長合同 長会正副会長・部会長・ 11月25日 全国市議会議

表紙

区画整理事業特別会計補平成16年度東大和市土地

委員長会議 長会地方行政委員会正副 11月5日 11月5日

都道路整備事業推進大会 議長連絡協議会定例総会10月20日 東京都北多摩 全国市議会議

議長会定例総会

11月24日 東京都市議会

総決起大会

議長

森

田

憲

に関する請願

第十五回東京

4 回定例会議長報告から

平成16年度東大和市下水

算(第二号)

水道事業特別会計補正予

道事業特別会計補正予算

(第二号)

専決処分の報告について 傷事故による損害賠償) 学校管理下における負

原案可決

(庁用自動車 専決処分の報告について による損害賠償) の物損事故

健康保険事業特別会計補平成16年度東大和市国民

会計補正予算 (第二号)

16年度東大和

市一般

いて **同意** 査委員会委員の選任につ 東大和市固定資産評価審

書 要総額確保に関する意見 平成17年度地方交付税所

題員提出

5月発行予定の議会だよりNo.203から 紙面構成を全面的に変更する予定です。

読みやすい紙面になります。ご期待ください。

第1回(3月)定例市議会日程(予定) 通常、開会時間は午前9時30分です。

75 (15 (15 Part) - 15 Part) - 15 Part 15 Par		
月 日	会 議	内 容
3月 1日(火) 2日(水)	本 会 議	市長施政方針表明・ 議案の審議など
3日(木)	本 会 議	代表質問
4日(金) 7日(月) 8日(火) 9日(水) 10日(木)		一般質問
11日(金) 14日(月) 15日(火)		付託議案・請願陳情の審査
16日(水) 17日(木) 22日(火)	予 算 特 別 委 員 会	17年度予算の審査
24日(木)	本 会 議	委員会審査報告など

この日程はあくまでも予定です。日程が確定しだい 東大和市ホームページに掲載いたします。 問い合わせ先 議会事務局 内線2002

請願・陳情を出される方へ

- 1 請願書には必ず1名以上の議員の紹介が 必要です(陳情書の場合は不要)。 請願書 の表紙には、紹介議員の署名または記名押
- 2 請願(陳情)書は、邦文を用いてください。
- 3 請願(陳情)書には、請願(陳情)の要 旨、理由、提出年月日、請願(陳情)者の 住所と氏名を記載し、請願(陳情)者が押 印してください。
- 4 氏名は、団体等の場合はその名称と代表 者の氏名を記載してください。

(EII) (署名の場合、印は必要ありません)

紹介議員

本文 に関する請願(陳情) 請願(陳情)要旨...... (提出者) 住所 (FI) 氏名 雷話 平成 年 月 日 東大和市議会議長

郵政事業改革に関する

5 署名簿がある場合は、請願(陳情)書の後に付けて提出してください。なお、署名簿には氏名と住所を記 載し、署名者が押印してください。

- 6 陳情内容が二つ以上の委員会に関係する場合は、陳情書を分けて提出してください。
- 7 請願・陳情は、議会事務局までご持参ください。